



# 奈良県感染症発生動向調査還元情報（週報）

奈良県感染症情報センター  
 （奈良県保健環境研究センター内）  
**Nara IDSC**



## ● 今週の概要

- 今週の感染症情報
- 全数把握対象感染症発生状況（平成 24 年 4 月）
- 奈良県結核患者情報（平成 24 年 4 月）



（調査週） 平成 24 年 第 20 週 5 月 14 日（月）～ 5 月 20 日（日）

奈良県および二次医療圏別発生状況（奈良県上位 5 疾患）（5 週前からの動向）

順位	疾患	定点当たり	奈良県	北 部	中 部	南 部
1	感染性胃腸炎	6.66	→	→	→～↑	→
2	水痘	1.09	→～↑	→～↑	→	↑↑
3	A 群溶連菌咽頭炎	0.91	→～↑	→	↑	→～↓
4	突発性発しん	0.51	→～↑	↑	↑	↓
5	咽頭結膜熱	0.40	→	→	→	→

全県の動きと目立って異なる推移（定点当りの変化程度で実数ではない）を太い矢印で示す。

**県北部地区概況** 報告数は 144 例で、前週報告の 168 例からやや減少。上位 5 疾患は、①感染性胃腸炎、②水痘、③A 群溶連菌咽頭炎＝突発性発しん、⑤咽頭結膜熱、の順。突発性発しんの報告数（10 例）は、やや増加。感染性胃腸炎の報告数（93 例）は、ほぼ横ばい。A 群溶連菌咽頭炎の報告数（10 例）は、ほぼ横ばい。水痘の報告数（18 例）は、ほぼ半減。咽頭結膜熱の報告数（4 例）は、やや減少。インフルエンザが、第 20 週になり上位 5 疾患からはずれた。眼科定点からの報告は、奈良市 HC および郡山 HC 管内共になかったが、郡山 HC 管内基幹定点から、マイコプラズマ肺炎が 1 例報告された。（村井 記）

**県北部外来状況**：患者数は減少している。インフルエンザは毎週1名B型に減少し、終焉したものと思われる。感染性胃腸炎も徐々に減少しているが、保育園児から小学生にロタなどウイルス性がみられる。咳が激しくなりマイコプラズマ肺炎が時々みられる。それ以外は昼夜の寒暖の差が激しいためかぜがよくみられる。（矢追 記）

**県中部地区概況** 報告数は、172例から187例と増加した。上位5疾患は、感染性胃腸炎、A群溶連菌咽頭炎、水痘およびヘルパンギーナ、咽頭結膜熱の順であった。感染性胃腸炎は、117例と増加傾向であり、A群溶連菌咽頭炎は18例と減少している。基幹定点からは、マイコプラズマ肺炎1例の報告が、葛城保健所よりあった。眼科定点からの報告はなかった。（高木 記）

**県中部外来状況**：外来数はこの季節にしてはやや多い。インフルエンザは終焉した印象。高熱の感冒が小学生の年齢層に多く、アデノ様であるが検査陰性、念のため実施のインフルエンザ陰性。経過はほぼ2日前後で軽症。幼児では咳の上気道炎が多い。感染性胃腸炎は、幼児を中心にノロ陽性例が多い。症状は、嘔吐が強く、幼児では腹痛を訴える例もあり、熱は微熱程度か、無熱の事も多い。下痢は水様下痢の例もあるが下痢のない例も多い。経過は1～2日で初日に点滴実施例もある。家族内感染が見られ同胞への罹患は多く成人例もあった。ロタ様例はなく検査も実施せず。水痘が流行中。児から感染の成人例もあった。（岡本 記）

**県南部地区概況** 報告数（第19週→第20週）は35例→36例と推移。報告のあった疾患は、①感染性胃腸炎（19例→23例）、②水痘（5例→9例）、③A群溶連菌咽頭炎（6例→4例）、であった。（柳生 記）

**県南部外来状況**：外来数は少し増加。インフルエンザは見られなくなった。発熱、頭痛の夏風邪様のものが出てきた一方、最近は喘息が増加している。感染性胃腸炎が増加しているが、乳幼児のロタの流行は無くなり、年長児や高学年でのロタ（－）アデノ（－）例が増加した。キャンピロバクターもあった。水痘の流行が続いている。他はA群溶連菌咽頭炎が少し程度。（山本 記）

### 【全数把握対象感染症発生状況（平成 24 年 4 月）】

平成 24 年 4 月に奈良県内の保健所に届出のあった全数把握対象感染症は、以下の通りです。

#### 4 月報告患者数（平成 24 年 5 月 24 現在）

類型	疾患名 / 保健所名	奈良市	郡山	桜井	葛城	内吉野	吉野	計
2 類	結核	18	9	5	4	0	2	38
4 類	マラリア			1				1
4 類	レジオネラ症			1				1
5 類	ウイルス性肝炎	1						1
5 類	劇症型溶血性 レンサ球菌感染症				1			1
5 類	後天性免疫不全症候群			2				2
5 類	梅毒			1				1

（感染症情報センター 記）

# 奈良県結核患者情報

奈良県感染症情報センターでは結核患者発生動向情報を提供しています。  
今回は平成24年4月の新規届出状況をお知らせします。

表. 結核届出数 (平成24年1月~)

市町村		4月	総計
北和	奈良市	18	37
	大和郡山市	1	4
	天理市	3	14
	生駒市	1	9
	平群町	1	2
	三郷町	1	1
	斑鳩町	2	5
	安堵町		1
中和	大和高田市	1	7
	御所市		2
	香芝市	2	9
	葛城市		3
	王寺町	1	1
	広陵町		2
	河合町		1
	橿原市	3	10
	桜井市		1
	田原本町	2	3
	高取町		1
南和	吉野町	1	3
	大淀町	1	2
	川上村		1
	五條市		1
合計		38	120

(平成24年5月23日現在)

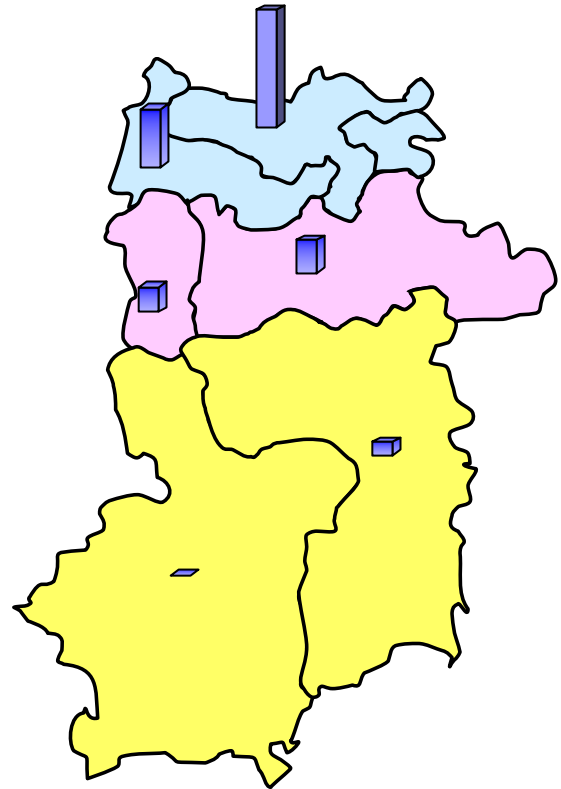


図. 保健所別届出数(平成24年4月受理分)

※今月より、結核届出数の総計は感染症発生動向調査事業の第1週に合わせた平成24年1月からの集計とさせていただきます。

(感染症情報センター 記)